			() () ()	0 1 1/20	,,m,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		' '			1=			
		計名								担当		建設部	
	一般	会計		⇒筑Њ.	アフベフト	対策補助事	巨坐			担当	課	建築課	
款	T:	項		王米彻		对來們則可	中木			担当	係 住	主生活係	
8		6	1										
Ť			•	分野	都市環境								
		総合	画信台	基本施定		二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二							
		施急	6体系										
Р				施策の内			/\ IF				- / 1 = m	-	
A N	A 事業概		目	調査・院	除去等の実施を促	たアスベストの 登することによ 、生活環境の保	り 、	主たる内容	を補助 〇アス	する。 ベスト:		査・除去等費 上限 25万 上限180万	"
/ \	要												
		位	関連計										
画		賞-											
\vee		ゖ	根拠法	分 刈谷	市アスペスト対策	策費補助金交付要	史 綱						
•		5	対象者	市民				事業期間	平月	戊19年	度 ~		
		#	施方法	口直			th . Bth ctt	ロスのは	<u></u> Н				
					名 U女礼 U1								_
				年度実績	6 til 10 10 -	3年度実績			年度実績			5年度計	
			か調査√ 去等への	への補助		周査への補助 2년 ∮への補助 0년		分析調査 除去等へ		0件 1件		「調査への補助 等への補助	か 2件 1件
		- 1/示.	△ 寺 へい	ノ作り	0件	ディング作用 pj Ui	+ .	陈五寺へ	(リ作用)	11+		サベの補助	11+
	В			解体現均	易のパトロール時に	こ、解体業者に対し	チラシを	₽配布し、ネ	補助制度の	周知を行	った。		
	事	F.	成果										
	عبيد												
	業			平成194	₹度から令和4年度	末までに分析調査	 除去等 	合わせて15	件の申し返	込みがあ	った。実績	責は少ないが、	市民の安全
D	実	=	果題	性を考慮す	すると今後も継続す	片る必要がある 。ま	きた、制度	逐活用促進 。	として、新	たな周知	施策につ	いて検討する。	必要がある。
	績		,,,,,,										
	禎								実績値	古		目標	西店
0				‡	指標名称(単位)		-	0年度			4年度		
		活重	力 建筑	物のアフ	ベスト対策補助値	生 类		2年度	3年月		4年度	5年度	7年度
\wedge		指標			へ ハンゴがよ出め川	丁玖		0		2	1	3	3
, ,		101/	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	,									
実		指標	<u> </u>										
~		111-	=	刈谷市	、安城市はアス	ベスト対策補助る	を実施し	ているが	、碧南市	、知立市	ī、高浜ī	市は実施して	いない。
- /		他市との比較検証											
施		レレギ	又汉皿										
Ţ			単位:	エロ	2年度	3年度	41	年度	5年	度		4年度	
\vee			₽1∪・	十円	(決算)	(決算)	(決	(算)	(予算	(i)		事業費内部	₹
			事業費	1	0	119		1, 800	1	, 500			800,000 円
	_		- 不只			110		., 550	<u>'</u>	, 500		補助及び	000 000
	С	財	特定	財源	0	119		888	1	, 250	交付金	1, 8	800,000 円
	事		61	10+17E		_	 	010		250			
	業	源	一形	財源	0	0		912		250			
		ಾ	員人件	費 ②	373	379		376		383			
	\Box												
	ス	総事	美 質(1+2)	373	498		2, 176	1	, 883			
	7	Z .D	全任	本事業費	(単位:千円)	0	4	4年度特定	財源名称				
		建設事業	4	年度まで	の累積事業費	0		資本整備総					
		争業				0	」)、ア 築物等	マスベスト 学整備事業	以修空懓 補助金(及建 県)			
	等 業 6年度以降の事業費見込					l ^U	l		_ '	1			

			<u> </u>	1918 : 1/2811112/ /313	2 3/2 2 2 1/8	1 1000 -			(13:- 1 — /
	会	計名						担当部	建設部
-	一般	会記	+	建築物アスベス	ト対策補	助重業		担当課	建築課
款		項		生未物 / ハ ハ	1. V.1 7K.LHI.1	则于木		担当係	住生活係
8		6	1						
				各視点からの評	価			評価の理	±
С		必	要性	・法的業務 ・市民ニーズ、社会需要 ・市民生活上必要である		高い	市民に対し、アス 被害から予防するこ		とする中皮種などの健康
Н		効	率性	・コストの節減、費用対 ・執行体制の効率性 ・手段の最適性 など	対果	高い	補助金の財源とし 市費負担を軽減して		前助制度を活用しており、
С	D 内 部	妥	当性	・市が主体となって実施 べき事業であるか ・総合計画との整合性		普通	アスベストの飛散 る。	による被害が	Nら、生活環境の保全を図
K ハ 評	評価		(東へ <i>σ</i> (献度	・施策への貢献度 ・目標達成度 ・市民サービスへの効果	! など	普通	アスベストが吹付 安心を確保する。	けられた建築	物が減少し、市民の安全・
				今後の方向性	□拡充	■現状維持	・ □改善・効率化 [□縮小 □終	期設定 口休止・廃止
価 >				的にアスベストによる健康 今後も引き続き民間建築物の				するためアス	ベスト問題への対応策と

13 1		1 /-	<u> </u>	10 1 1/2								(13)	
	会	計名								担当的	超 建	設部	
	一般	会計	+	元完 学:	対策推進事	· 本				担当記	果 建	築課	
款		項	8	主 豕守	对來推進爭	未				担当係	系 住	生活係	
8	T	6	1										
		448.	△=1 =	分野	都市環境								
			合計画	基本施策	策 市街地・住								
		他	策体系	施策の内									
Р				空家等	等の対策を講ずる	<u>へ</u> っことで、生活環 っづくりの推進を				等の実態 等の発生		 適正管理	
L				M			ല ഗം		〇空家	等の有効	活用		
	Α		B					÷	〇特定	空家等に	対する	措置	
^			Н					主たる内容					
	事							る					
Ν	業		的					容					
^	概												
/ \													
計	要												
画		位置づけ	関連計		等対策計画、住名								
\vee		け	根拠法	至	寺刈束の推進に	関する特別措置法	\$						
			対象者	空家	等所有者ほか			事業期間	平月	戊28年月	隻 ~		
		3	実施方法	去■直	営 ■委託 □打	指定管理 口補助	り・助原	或 □その他	也				
			2	年度実績		3年度実績		4	年度実績	į		5年度計	画
						学対策セミナー、	相談	• 空家等対	策セミナ	一、相談		等対策セミス	ナー、相談
			の開催	家の除却に	会の身の対する。	開催 ≌き家の除却に対	z	会の開催 ・老朽空き	宝の吟却	におまる		開催 空き家の除却	피스차국 조
			が i助 54		- 刈りる ・ 花がら 補助		90	補助 4件		1-X190		エさまのは♪ □ 5件	11-XI A Q
		・市	民から	の空家等に	[関する │・市民カ	いらの空家等に関	する	・市民から		に関する	・市民	からの空家等	等に関する
		相	談への	対応	│ 相談へ	への対応		相談への ・空家等実		中体	相談	への対応	
								* 经多奇夫	悲調宜の	夫他			
	В			悉 知旧。		 会との連携により、	かき家	対策カミナー	扣談会	た閉催	売き家:	がまたらす謎	明語わ発生 を
			成果			ことができた。また							
	事	ĺ	13. **	れた。									
	業			所有者	不明や相続未登記物	勿件等に対する措置	や対処	よ方法を検討す	ナる必要が	ある。			
D	実		課題					.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		., .			
	績		JA 162										
	祺								実績値	古		目標	亜値
0				3	指標名称(単位)		-	2年度	3年		年度	5年度	7年度
\wedge		活動指標		朽空き家除	却補助申請件数	(件)		7		13	15	10	10
/\		成	果 快i		住環境が整備され	れていると思う市	良の	80. 5			82. 1	82. 5	82. 5
実		指標	示 刮1	合(%) 近隣市	iの空き家率の状	況(平成30年住写	 き・±:	· 地統計調查))				
			市との	愛知県	11.3%、刈谷	市 7.6%、岡崎				6、知立市	9.89	6、高浜市	8.4%、
施		比	較検証	碧南市	ī 10.7%								
					2年度	3年度		4年度	5年			4年度	
\vee				(決算)	(決算)		決算)	(予算			事業費内部	3	
			事業額		1, 666	1, 298		3, 771		074			770,845 円
	С				·	·					報償費 旅費		26,000 円 10,320 円
		財	特	定財源	300	300		150			水食 需用費		29,975 円
	事	源	_	 般財源	1, 366	998		3, 621	1	774	委託料		376, 500 円
	業	職員人件費②		4, 106	3, 180		3, 162		2 215	負担金、	補助及び	28,050 円	
		総事業費 (①+②) 5.772			5, 772	4, 478		6, 933		5, 289	交付金	3	800,000 円
	全体事業費(単位:千円)				0		4年度特定						
						計今	資本整備総						
		建設事業	4		の累積事業費 	0)	等対策推進					
		*		6年度以降	の事業費見込	0	エホ ₍ 但		サ本貝 門	10) JT			

下一	S L	年段(6和4年度評価) 刈谷巾事務事業計	半価シーロ	_		(様式2)					
	会記	計名				担当部	建設部					
Ŀ	一般	会計	空家等対策推進事業			担当課	建築課					
款]	項目	王尔奇对米征延事未			担当係	住生活係					
8		6 1										
			各視点からの評価			評価の理	由					
С		必要性	・法的業務 ・市民ニーズ、社会需要 ・市民生活上必要である など	高い	しており、周辺の生 ある空家等対策が喫	活環境に深刻 緊の課題であ 施行された。	いない空き家が年々増加 別な影響を及ぼすおそれの り、平成27年に「空家等 本事業は、空家等対策の る。					
Η		効率性	・コストの節減、費用対効果 ・執行体制の効率性 ・手段の最適性 など	普通	実態調査において	把握した空家	3等の所在や状態などの情 活用し、効率的に管理業					
С	D 内 部	妥当性	・市が主体となって実施する べき事業であるか ・総合計画との整合性 など	普通	責任により的確に対	応することか がら、空家等	後的には所有者等が自らの が前提であるため、所有者 手の発生抑制、適切な管理					
K < 評	評価	施策への	・施策への貢献度 ・目標達成度 ・市民サービスへの効果 など	高い	ものであるため、貢 影響を及ぼす可能性	献度は高い。 が高い特定空	た施策を推進するための 周辺の生活環境に深刻な 3家等に対する措置を講ず の推進の一助となってい					
			今後の方向性□拡充	□縮小 □終	期設定 口休止・廃止							
恒 >	空家等計画に基づき、空家等の発生抑制、適切な管理及び活用を促進するため、引き続き、空家等に関する 総合的かつ計画的に推進する。											

15 1		1 /-	~ \ 1	י טויכ	7721) ПШ//	2 - 1 - 5	1730年末111回2	' !					(13)	2017
	会	計名										担	当部 建	建設部	
	— 舟	会計	+	— 1	LL / 15. E	 ~	ب اب اب	T- 48 65 1	v +- -	AIF.		担	当課	上 築課	
款	_	項		=1	凹门	可店等	计生毛	取得等支援	5事	耒				上生活係	
8	+	6	1									12:			
0	_	0	<u>'</u>		/\m\	+/7-	⊢ ⊤⊞ ⊥ ↓								
		総	合計画	<u> </u>	分野										
			 策体系	[] 五	本施領		訂地・住								
Р		2	2111 21	施	策の内		環境の充								
L				る	よう、	世代間:	で助け合	生活することが える三世代同居 進を図る。			の建	築や取得 助額		は近居するた 補助を行 う 。	めの住宅
А	A 事									主たる内容		近居	リフォーム	80万円) 30万円 20万円 す場合は補助	網にそれ
N ^	業概		的							容		・補助対 存する	5場合	る。 敷地が居住誘 の人数が3以_	
計	要											. TCh	11日3の1年	07人数710以_	上の物口
画		位置	関連	計画	住生	活基本計	画								
_		位置づけ	根拠	法令	三世	代同居等	住宅取行		を付要組	絕					
v			対象を		三世	代同居者	<u>,</u>			事業期間	当 수	3和3年	度 ~		
		9	施方	法	■直			旨定管理 □補助	か・助原	· 或 口その(也				
				2年度	実績			3年度実績		4	·年度実	 績		5年度計	由
				_ 12	27 (11)(・住宅取	双得等支援補助件	.数	住宅取得			・住宅	取得等支援补	
								19	件			43件	:		40件
							同居		件	同居		12件			
							同居 近居	(リフォーム) 2 13	'件 	同居(リ 近居	フォーム	ム) 3件 28件			
						-	2016	10	1+	业店		2017	·		
		B 制度改発のためのチ													
	В			ŕ	制度啓乳	そのための	L Dチラシを	上作成し、住宅展示	:場への	 設置依頼や(主宅メー	カー等へ	 のチラシを	郵送することで	で制度周知を
	事		成果			_		生に寄与できた。				•			
		以来													
	業	制度の更なる					印が子育で	世代の定住促進に	繋がる	と考えてい	るため、	広報手段	の方策検討	が必要である。	
D	実	制度の更なる課題													
	績														
	뒍										実績	丰店		目標	話
0					Ŧ	旨標名称	(単位)			2年度	3年		4年度	5年度	7年度
		活動	計 付	字取名	星笙支持	淫補助件	数 (件)			乙牛皮	34				
\land		指	票								-	19	43	40	40
		成別指		どもる	を生み	・育てや	すいと思	思う市民の割合	(%)	80. 9		-	86. 3	86. 5	86. 5
実					近隣57	たにおい	ては、妄	G城市、知立市、	碧南市	, 一 元 元 元 元 元 元 に 元 に に に に に に に に に に に に に	類似の	補助制	度あり。		
		他市との													
施		比較検証													
		×4.70 2				ク を	丰度	3年度		4年度	5.5	手度		4年度	
\vee			単位	:千円	Н	(決		(決算)		決算)	(予			事業費内訴	1
			₽₩	+ (1	<u> </u>	())(0	6, 900				20, 000	4		00,000 円
	_		尹耒	費 ①			U	0, 900		17, 400		۷۵, ۵۵۵	負担金、	補助及び	
	С	財	特	詩定財 湯	原		0	0		0		0	交付金	17, 4	.00,000 円
	事	 		前几.□→♪	ر اح			0.000		17 400		20. 000	1		
	業	源		-般財》	宗		0	6, 900		17, 400		20, 000			
		R	鎖員人	件費	2		0	4, 542		4, 518		4, 593			
	\Box	総事業費(①+②)			0	11, 442		21, 918		24, 593	1				
	マ マ マ マ マ マ マ マ マ マ マ マ マ マ マ マ マ マ マ				千円)	0			財源名	称	1				
	1	建設				の累積事		0							
		事業													
		建 設 4年度までの累 6年度以降の事			の事業費	見込	0								

	<u></u>	計名 股会計	三世代同居等住宅取得等	支援事	業 -	担当部担当課	建設部建築課
	款 8	項 目 6 1			-	担当係	住生活係
			各視点からの評価			評価の理	±
		必要性	・法的業務 ・市民ニーズ、社会需要 ・市民生活上必要である など	高い	子育て世帯が安心し する事業であり、必要		る居住環境の形成に寄与
F	4	効率性	・コストの節減、費用対効果 ・執行体制の効率性 ・手段の最適性 など	普通		ついては、住	-ムページを活用して行 Ξ宅展示場や住宅メーカー
C	内的	[]] 妥当性	・市が主体となって実施する べき事業であるか ・総合計画との整合性 など	高い	子育て世帯の定住(4) り、市が主体となって		が抱える課題のひとつであ ・事業である。
\ /	個	佐笠へん	▎ 目標達成度	高い		献度は高い。	がけられた施策を推進する 子育て世帯が安心して生 である。
ſ					詩 ■改善・効率化 □		
\		要綱	は令和5年度に効力を失うため、制度の見	見直し等の	必要性や事業継続につい	いて判断する	る必要がある。

15 1		1 /2	~ \	-	1/20) I IWU / /	20.6-					_		(13	
	会	計名										担当	当部 建	設部	
	一船	会計	†	古台	当/主。	之巨ま	ラウル	整備事業				担当	達課 建	築課	
款	T:	項		ווז 5	5 IX -	七文大	ֆ որ յ Ի	定備事未				担当	1条 市	営住宅係	
8		6	2												
		(4)	^ = I =	_	分野	都市	市環境								
			合計画		基本施制	表 市往									
		施	策体系	∻ 	- 1702 策の内		環境の充								
Р				וטטו				ス L、耐久性の向上	上 沓		老和	5化した	市堂住字の	の建替工事及	71、耐電補
				す	る改善	等の計	画的な実	施により、市営	住宅			改修を		·/	CO IIII JAK IIII
L								り、住宅の居住	性及						
	Α		B	U	安全性	生を高め	る。			÷					
Α			Н							上たた					
	事									主たる内容					
Ν	業		的												
١,	概		03												
\wedge															
計	要														
		位	関連	計画	刈谷	市公堂住	字等長	—————— 寿命化計画							
画		位置づけ			, 1		,								
\vee		け	根拠	本 市											
			対象を	当	市営	住宅入居	者			事業期間	平	成23年	∓度 ~		
		<u> </u>	 施方	i法	■直:		 話: □‡		h ・ 月力 E	立 ロそのも	ti.				
								3年度実績	3 2937.		年度実績	ŧ		5年度計	而
		. T		2年度		歩建て仕	(ロ2編:	<u>3 年及夫領</u> 越分含む)		・ ・ 西境住宅			. 而培	住宅改築基本	
						reete 震補強		เอก 3 €) 原住宅の北側4階頭	⊉て住	- 四块压七	0)娃百0	1天司	凸現	, 压七以来至4	PāZāI
			改修		, C IIII	1 J. C. III J. X.	宅の増	曾築工事及び耐震							
							等改修	多工事							
	В				八份住宅	さの母妹 -	ラロ 心亜ナ	な省エネ基準や設備	た敕班	 	ま 座の其本	- 言ひ言士 おくに		トコニ維備大東	カラスーレが
			ct: E		ム当にっ きた。	600姓百/	いこ必安で	1日エイを牛 で改順	で金母	E C 、 T 和 O -	+及の本4	トロスローガ・ド	7月1〜進む。	よ ノに午朋で3	ぎんのここが,
	事	,	成果												
	業	西境住宅の建替に向け、							V4 .1 7	V = 184 7					
	<u> </u>	四項仕毛の建省に向け、る					こ回げ、よ	ドり具体的な検討を	進める	必要かめる。					
D	実	i	課題												
	績														
					‡	岩煙名称	(単位)				実績			目標	票値
0										2年度	3年	度	4年度	5年度	7年度
		活動		営住	宅耐震 [。]	化率(%	5)		Ī	84. 5	8	37. 1	87. 1	87. 1	87. 1
\wedge		指标													
		活動指標													
実		1 1 1	亦							<u> </u>	1			l	
			市との												
施		比較検証													
		当時 2年度 3年度 3年度 3年度 3年度 3年度 3年度 3年度 3年度 3年度 3							4年度 「	5年	r i		4年度		
\vee		単位:千円 2年度 (決算)					(決算)		+ 	り (予算			4年度 事業費内部	3	
													4	争未更 <i>[7][]</i>	0 円
			事業	費 ①] 1	21, 235	431, 790		0	2	4, 000	<u> </u>	4 8 1	0 1 1
	С	財	特	持定財法	原	1	21, 235	431, 790		0	2	4, 000			
	事	別上				·	21, 200	101,700				., ***			
		源 一般財源		0	0		0		0						
	業			4, 868	6, 450		3, 780		4, 608						
	\Box				·										
	フ	総事業費 (1)+2) 126 103			438, 240		3, 780	2	8, 608						
	マケス マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マ				0			けばりが	Г						
	全体事業費(単位:千円)					<u> </u>	15 -4			,					
	建 2年					0	住宅	使用料							
		美業		675	在 1717夕。	の事業曲	ま目 い	0							
				0+	又以中	の事業費	元心	l U							

					アナジナ大	1 1000 2			(水工/乙)
	会	計名						担当部	建設部
	一般	会計	†	市営住宅長寿命	化敷借車:	*		担当課	建築課
款	(]	項		中百年七尺对印	10年帰事:	*		担当係	市営住宅係
8		6	2						
				各視点からの	平価			評価の理	<u> </u>
С		必	要性	・法的業務 ・市民ニーズ、社会需 ・市民生活上必要である		高い		保全的な維持	なび居住需要と安全性の向 持管理、耐久性の向上に資 必要がある。
Н		効	率性	・コストの節減、費用 ・執行体制の効率性 ・手段の最適性 など	対効果	普通	市費負担を軽減す	るため国の補	前助制度を活用している。
С	D 内 部	妥	当性	市が主体となって実施 べき事業であるか総合計画との整合性	,	高い	市営住宅の建替え 宅の長寿命化及び居		行うことにより、市営住 の安全性が高まる。
K へ 評	評価		献度	・施策への貢献度 ・目標達成度 ・市民サービスへの効	果 など	高い			図られ、市営住宅ストック 首の居住需要と安全性が高
				今後の方向性	□拡充	・ □改善・効率化	□縮小 □終	期設定 口休止・廃止	
一			その他	も含めた最適	な活用方法を検討する。				

15 1		7 - 13	< / ID1		ייים פייים אווני							(15)	2017
	会	計名								担当	部 建	設部	
	一般	公会計	ŀ	レーム・	ナレン狂づ	シノ ロ ## *# *=	바마글	□ ₩		担当	詳 建	҈ 築課	
款		項		VI-19	さしい担っ	くり推進補	制助目	尹未		担当	係 住	生活係	
8	\top	6	1										
		(1)	^ - ı —	分野	都市環境								
			合計画	基本施定	111 1 1111								
		施第	策体系		容 住環境の充								
Р						<u>ス</u> 設を円滑に利用	でき		補助	対象施	設をバリ	アフリー改修	まる場合
L					さった。内定の流				改修に		経費の2分	かりの1の額を上	
	Α		B					÷		111111111111111111111111111111111111111	•		
Α	事		Н					土たっ					
	業		45					主たる内容					
1 1	概		的										
\wedge	要												
計	¥	位	関連計	面划公	古人にやさしい	 封づくり推進計画	īī						
画		道 上	根拠法			ゴッマッ 野づくり推進事業		 分交付要綱					
V			対象者	市民	.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	27 - 17 71222 7131	× 1113-23 =	事業期間	引 平月	 成16年	 E度 ~		
			·····································				 h・助点						
				年度実績		3年度実績	3 2317		年度実績			5年度計	面
					バリア ・飲食	ちや診療所等のバ	リア				ア ・ 飲食		
						女修に対し、補助							
		交付	した。	(3件)	<u></u> 交付し <i>†</i>	≥。(4件)	3	交付した。	(3件)		交付す	る。 (3件)	
	В				<u> </u>	印や商工会議所への	制度概	要及び会員等	手に対する	制度活用	 月等の周知	を行い、事業	推進の協力を
	事	f:	或果	得た。									
	業			4.4									
	実	_				末までに56件の申え 向けの周知活動を更				平成20年	度より対象	きとなる施設の	拡大を図っ
		ā	課題	200 / (72.0.327771	1., ., ., ., ., ., ., ., ., ., ., ., ., .	., -, 0, 0, 0						
	績								実績個	古		□ ti	票値
О				į	指標名称(単位)		ŀ	2年度	3年		4年度	5年度	7年度
		活動		施設のバ	リアフリー改修	浦助件数(件)		3		4	3	3	3
\wedge		指標	影										
実		指標	#	:FI瑞士	でけ宝体してむ	らず、刈谷市独自	自の結り	計制 申 で ヰ	<u> </u> ス				
		他市	市との	212時巾	こは天心してわ	つり、刈台印法日	コマノ作用り	ショウ (A)	ം				
施		比較検証											
			単位:	千 四	2年度	3年度	4	上年度	5年	度		4年度	
V					(決算)	(決算)	()	決算)	(予算			事業費内部	【 746, 000 円
	_		事業費	(1)	1, 080	1, 613		746	-	1, 500	負担金、	補助及び	
	C	財	特定	財源	0	0		0		0	交付金	7	746,000 円
	事	源	一般	段財源	1, 080	1, 613		746		1, 500			
	業「	崩	战員人件	費 ②	1, 643	1, 666		1, 656	-	1, 684			
	コス	総事	業費((1)+(2)	2, 723	3, 279		2, 402	(3, 184			
	<u>۸</u>		全	体事業費	L (単位:千円)	0			財源名称	ī			
		建設事業	4	 年度まで	 の累積事業費	0							
		事 業	6		の事業費見込	0							
						ı	i			I			

投資性 おおけらい おおけら	令和	05	年度	医(令和	04年度	評価)刈谷	う市事務事業評価シ	ソート					(様	式1)
日本語画 日本		会	計名								担当部	建	設部	
株式		— 舟	公会 計	ير +	- 18 = 1	クル事か	1 // 古 				担当課	建	· · · · · · · · · ·	
1	款		項	日 7	つか家の	ル地震メ] 東事耒				担当係	付	生活係	
### 2005 福祉安全 基本極度 防災			- 1								3==1/11			
図画	H			'	小町	垣址字	수							
地域の対象 数素に強いまちづくり 住宅等の情報を包埋することにより、市民の生命・身体及び財響を地震による災害から守るともに、避難物の経験と呼鳴な復旧 不進住宅制で影響(無料) - 不進住宅制で制度であり、 一個			総合	合計画			<u> </u>							
日			施領	策体系										
日本学の内部化を総合することにより、市民の生命・身体及び関係を始続することにより、市民の生命・身体及び関係を検護するため、	Р													
日 日 日 日 日 日 日 日 日 日														
おおに繋げる。また、減災化を促進することにより、住宅の制造から人命を守る。 ** 古法性を開放的 ** 大流性を開放的 ** 大流性を別数にした関20万円) ** 大流性を別数にした関20万円 ** 大流性を制度を保護・経動率 ** 大流性を制度を保護・経動率 ** 大流性を制度を保護・経動率 ** 大流性を制度を保護・経動率 ** 大流性を制度を保護・ ** 大流性を制度を保護・ ** 大流性を制度を保護・ ** 大流性を制度を保護・ ** 大流性を制度を保護・ ** 大流性を制度を所 ** 「中 ・大流性を制度を所 ** 「中 ・大流性) 補助
日		۸												円)
・		А			により、	住宅の倒壊	から人命を守る。		主					
・	А	事							たって					
・		ү и									住宅耐窟	夏シェ/	ルター設置((上限30万
● 対象を表している。 - プロック 編纂機法 (通学路等・補助率 3/4、上限15万円 その他:補助率1/2、上限10万円)等 根拠辺合	Ν	耒		的					容		化字板板	5 1 /	ト個の一面)	
現場 現場 現場 現場 現場 現場 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日	_	概												補助家
振山 原理 原理 原理 原理 原理 原理 原理 原	/\													
「現別込行 別会市本造住宅耐震改修費等制助金交付要綱、刈合市非本造住宅耐震改修費補助金交付要綱 平成 1 4 年度 平度 1 年度 平成 1 4 年度 平度 1 年度 平成 1 4 年度 平度 1 年度 1 年度 平度 1 年度 1 年度 平度 1 年度 1 年度 1 年度 平度 1 年度 1 年度 1 年度 1 年度 1 年度 1 年度 平度 1 年度 1	計	要											C 37 12 . 1111	23 1 17 = 1
「現別込行 別会市本造住宅耐震改修費等制助金交付要綱、刈合市非本造住宅耐震改修費補助金交付要綱 平成 1 4 年度 平度 1 年度 平成 1 4 年度 平度 1 年度 平成 1 4 年度 平度 1 年度 1 年度 平度 1 年度 1 年度 平度 1 年度 1 年度 1 年度 平度 1 年度 1 年度 1 年度 1 年度 1 年度 1 年度 平度 1 年度 1			位	関連計	画 刈谷	市耐震改修化								
対象名音 市民			買上						□ .u.ω+			#₩₩₩₩	トクナリモ細	
実施方法 画座 要託 □指定管理 補助・助成 □その他	\vee		け	恨拠达3	7 刈谷	巾不适任毛『	们震 改修 賀寺補助金3	と付要剤	尚、刈谷巾 7	F不道任毛而	可震改修	資補 切]金父付安綱	
2年度美績 3年度美績 3年度美績 3年度美績 3年度美績 5年度計画 104件 未造住宅耐震診断 104件 未造住宅耐震论 104件 未造住宅耐震论 104件			:	対象者	市民				事業期間	平成 1	4 年度	~		
2年度美績 3年度美績 3年度美績 3年度美績 3年度美績 5年度計画 104件 未造住宅耐震診断 104件 未造住宅耐震论 104件 未造住宅耐震论 104件			=		■古	当 ■ 未 託	□ □ 比宁答珥 ■ 斌 8	t . Ats	サ ロマの4	h				
- 木造住宅耐震診断 104件 - 木造住宅耐震診断 95件 - 木造住宅耐震診断 180件 - 木造住宅耐震診断 180件 - 木造住宅耐震恋が 94件 - 木造住宅耐震恋が 104件 - 木造住宅耐震恋が 104件 - 木造住宅取成の修 104件 - 木造住宅取成の修 104件 - 木造住宅取成の修 14件 - 木造住宅耐震診断 14件 - 木造住宅配成診断 14件 - 木造住宅配成診断 14件 - 木造住宅配成診が 24件 - 非木造住宅配成診が 24件 - 非木造住宅配成を修 12件 - 北会住宅配成に対することができた。 14年 -			₹			五 ■女礼		7 . 17/15	·					
・木造住宅耐震改修 14件 木造住宅耐震改修 14件 木造住宅和成し 32件 木造住宅取域し 14件 本造住宅取域し 14件 本造住宅取域し 14件 本造住宅取域し 27件 木造住宅取域し 27件 木造住宅配防砂の水 14件 木造住宅配防砂の水 14件 木造住宅配防空砂面 14件 木造住宅配防空砂面 27件 木造住宅配防空砂面 24件 47件 本おき住宅配防空砂面 24件 45件 未まき住宅配防空砂面 24年 45件 未まき住宅配防空砂面 24年 本まき住宅配防空砂面 24年 未まき住宅配防空砂面 24年 未まき住宅配防空砂面 24年 未まきせ配防空砂面 24年 未まきせ配防空砂面 24年 未まきせ配防空砂面 24年 24年度 5年度 7年度 343 344 9 47.1 49 52.7 4年度 34 9 44 9 47.1 49 52.7 34 34 9 44 9 47.1 49 52.7 34														
・木造住宅取壊し 41件 ・木造住宅取壊し 32件 ・木造住宅腎臓的改修 2件 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・														
・プロック場等撤去 61件 ・非本造住宅耐震診断 1件 ・未造住宅耐震診断 1件 ・表造住宅耐震シエルター設置 2件 ・表造住宅財業し 2件 ・表造住宅財業と 2件 ・表造住宅財業と 2件 ・表造住宅財業と 2件 ・表造住宅財業と 2件 ・非本造住宅財業と 2件 ・非本造住宅財業と 2件 ・非本造住宅財業と 2件 ・非本造住宅財業と 2件 ・非本造住宅財業と 2件 ・非本造住宅財産設断 2件 ・非本造住宅財産設断 2件 ・非本造住宅財産設置 2件 ・非本造住宅財産設置を 2件 ・オーロ・フールを設付したことで、耐産産業を制助するローラー作戦や市内のブロック場調査に合わせた販去費補助制度家内など更なる市民への答発が必要である。											101午	・不造	任宅时震改作	多 14件
・プロック塀等撤去 65件・・選難道路沿道木造住宅耐震 2件・ プロック場等撤去 40件 2件・ 水造住宅可震し 2件・ 水造住宅可震し 45件・ 水造住宅可震改修 2件・ オル造住宅可震改修 2件・ オル造住宅可震改修 2件・ オル造住宅可震改修 2件・ オル造住宅可震改修 2件・ オル造住宅可震改修 2件・ オル造住宅可震改修 2件・ オルランク 第書を合めれていていてい方にグイレクトメールを送付したことで、耐寒急能を高めることができた。 地位保食上達集して対象を雇を前間でする一件報や市内のプロック場調査に合わせた搬去資補助制度案内などにより、改修等の申込みに結びつけることができた。 住宅の耐震化に対する市民意譲は高いため、耐震化の促進に向け、耐震説明金の実施や補助制度案内など更なる市民への啓発が必要である。 43.9 44.9 47.1 49 52.7 万円														
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・				- / / /.	1 1111111111111111111111111111111111111			65件	• 非木诰住9	宅耐震診断				
日本語画学学園 日本語画学園 日本語画学						• 退	主難道路沿道木造住宅	耐震	・ブロック	屏等撤去	40件	置		2件
・非木造住宅耐震改修 2件						라	文修							
・プロック塀等撤去 60件														
市内約2,500件の木造住宅無料耐震診断を実施されていない方にダイレクトメールを送付したことで、耐震意識を高めることができた。診断申込みに結びつけることができた。 地区仮員と連携して対象家屋を訪問するローラー作戦や市内のブロック場調査に合わせた撤去費補助制度の案内などにより、改修事の申込みに結びつけることができた。 住宅の耐愛には対する市民意識は高いため、耐震他の促進に向け、耐震説明会の実施や補助制度案内など更なる市民への各条が必要である。 日標値 2年度 3年度 4年度 5年度 7年度 7年														
東		В			市内約2	 500件の木造	·住字無料耐震診断を宝	<u> </u>	ていない方に	ダイレクトメ	<u> </u>			
地区役員と連携して対象家屋を訪問するローラー作戦や市内のフロック期調査に合わせた撤去費補助制度の案内などにより、改修等の申込みに結びつけることができた。 住宅の耐震化に対する市民意識は高いため、耐震化の促進に向け、耐震説明会の実施や補助制度案内など更なる市民への啓発が必要である。 指標名称(単位) 実績値 目標値			١,	お田						, , , , , ,	<i>,,</i> , , ,			
住宅の耐震化に対する市民意識は高いため、耐震化の促進に向け、耐震説明会の実施や補助制度案内など更なる市民への啓発が必要である。 指標名称 (単位) 実績値		爭	,	火未					戦や市内のフ	ブロック塀調	査に合わ [.]	せた撤	去費補助制度 <i>0</i>	D案内などに
大き		業							- 15 27	-1	A			
指標名称(単位) 実績値 日標値 2年度 3年度 3年度 4年度 5年度 7年度 7年度							る 市氏 恵識 は 高いため、	耐震化	の促進に回じ	「、耐震説明:	会の実施	で補助	制度案内など見	せなる市氏へ
Table Ta	D	美	ā	課題	の合光が	少女でめる。								
Table Ta		績												
大き住宅耐震診断の実施率 (%) 43.9 44.9 47.1 49 52.7					1	K.+= 12 11	4 1 4 \			実績値			日標	標値
活動 木造住宅耐震診断の実施率 (%) 43.9 44.9 47.1 49 52.7 指標	0				ł	首標名称(早	르 <u>117</u>)	ŀ	2年度		45	E度		
指標 成果 市内住宅数全体の耐震化率(%) 88.3 88.7 88.9 89.4 91			活重	助 木浩	住宅耐震	診断の実施図	壑 (%)							
大造住宅耐震改修の一般世帯への補助額の比較	\wedge						F (70)		43. 9	44. 9	9	4/. 1	49	52. /
指標	, ,				住宅数全位	本の耐震化図	壑 (%)		00 2	00 -	7	00 0	90.4	0.1
他市との 比較検証	=									00.	<u>' </u>	00. 9	oy. 4	91
施	天													
単位:千円 2年度 (決算) (決算) (決算) (予算) 事業費内訳 事業費 ① 38,411 29,835 26,584 65,528 合計 26,584,440 円 報償費 28,900 円 無用費 266,200 円 役務費 230,000 円 条託料 3,728,800 円 負担金、補助及び交付金 22,330,540 円 全体事業費 (単位:千円) 0 4年度特定財源名称 全体事業費 (単位:千円) 0 月間木造住宅耐震 22,330,540 円 22,330,540 円 34,894 (県)、民間木造住宅耐震 36年度以降の事業費目 0 条係費補助金(県)、民間木造住宅耐震 36年度以降の事業費目 0 条係費補助金(県)、民間木造住宅耐震 36年度以降の事業費目 0 条係費補助金(県)、社会資	, .				刈谷市	: 120万円	碧南市:120万円	安块	城市:120万	円 知立	市:120	万円	高浜市:	100万円
事業費 (1)	施		比	炒 梗訨										
事業費 (1)						2年度	2年度		1 年度	5年度			/ 午度	
事業費 ① 38,411 29,835 26,584 65,528 財 特定財源 28,133 19,128 0 43,688 源 一般財源 10,278 10,707 26,584 21,840 職員人件費 ② 4,778 4,921 4,894 4,975 総事業費 (①+②) 43,189 34,756 31,478 70,503 全体事業費 (単位:千円) 0 4年度特定財源名称 企(県)、民間木造住宅耐震診断費補助金(県)、社会資 合任度以降の事業費目込 0 日本 自力 26,584,440円 報償費 28,900円 無用費 266,200円 表の計 26,584,440円 報償費 28,900円 会(県)、民間木造住宅耐震 改修費補助金(県)、社会資	\vee			単位:	千円			l .]
10				— w ===				(.			00			
C 財 特定財源 28,133 19,128 0 43,688 需用費役務費委託料負担金、補助及び交付金 源 一般財源 10,278 10,707 26,584 21,840 4,975 職員人件費 4,778 4,921 4,894 4,975 総事業費(①+②) 43,189 34,756 31,478 70,503 全体事業費(単位:千円) 0 4年度特定財源名称 4年度までの累積事業費 0 民間木造住宅耐震診断費補助金(県)、民間木造住宅耐震 改修費補助金(県)、社会資				事業費	(1)	38, 4	411 29, 835		26, 584	65, 5	28 報			
事業 一般財源 10,278 10,707 26,584 21,840 投務資表託料 負担金、初り及び交付金 職員人件費 ② 4,778 4,921 4,894 4,975 総事業費 (①+②) 43,189 34,756 31,478 70,503 全体事業費 (単位:千円) 0 4年度特定財源名称 金(県)、民間木造住宅耐震 改修費補助金(県)、社会資		С	B+	特定	計源	28	133 19 128		n	43 6	の 需	用費	2	.66, 200 円
源 一般財源 10,278 10,707 26,584 21,840 負担金、補助及び交付金 職員人件費 ② 4,778 4,921 4,894 4,975 総事業費 (①+②) 43,189 34,756 31,478 70,503 全体事業費 (単位:千円) 0 4年度特定財源名称 金(県)、民間木造住宅耐震 改修費補助金(県)、社会資		車	以	INVE	-7/3 ////	20,	10, 120		-		登	務費	2	230,000 円
業 職員人件費 ② 4,778 4,921 4,894 4,975 交付金 22,330,540 円 ※事業費 (1)+②) 43,189 34,756 31,478 70,503 全体事業費 (単位:千円) 0 4年度特定財源名称 は 2 は 2 は 3 は 3 は 3 は 3 は 3 は 3 は 3 は 3			源	一般	財源	10, 2	278 10, 707		26, 584	21, 8				Z8, 8UU 円
2 1 1 1 1 1 1 1 1 1		業		th C 1 117	# @		770		4 00:					30 540 ⊞
は 2 (1) (1) (2) (2) (2) (2) (3) (2) (3) (2) (4) (2) (3) (47) (4) (47) (4) (47) (47) <th></th> <th>\neg</th> <th>崩</th> <th>域員人件</th> <th>費 (2)</th> <th>4,</th> <th>1/8 4, 921</th> <th></th> <th>4, 894</th> <th>4, 9</th> <th>/5 ²</th> <th>1.3.314</th> <th>۷۷, ۵</th> <th>, oto]</th>		\neg	崩	域員人件	費 (2)	4,	1/8 4, 921		4, 894	4, 9	/5 ²	1.3.314	۷۷, ۵	, oto]
全体事業費(単位:千円) 0 4年度特定財源名称 4年度までの累積事業費 0 民間木造住宅耐震診断費補助金(県)、民間木造住宅耐震改修費補助金(県)、社会資									31 478	70 5	03			
建設 4年度までの累積事業費 0 民間木造住宅耐震診断費補助金(県)、民間木造住宅耐震 改修費補助金(県)、社会資		ス	7						51, 770	70, 0				
4年度までの累積事業費 0 民間木造住宅耐震診断費補助金(県)、民間木造住宅耐震 改修費補助金(県)、社会資		7	上 全体事業費(単位:千円) 0						4年度特定	財源名称				
な事業 4年度までの緊積事業費 0 公園の関係が可見が可見が可見が可見が可見が可見が可見が可見が可見が可見が可見が可見が可見が		1,	建								助			
第 6年度以降の事業費見込 0 改修費補助金(県)、社会資本整備総合交付金(国)等			該事	4	年度まで	の案積事業費	0							
本整備総合交付金(国)等			業	6	午度1/18/	の重業番目に	λ 0	改修	費補助金(県)、社会:	資			
					十皮以阵	// 尹未貝兀》	<u> </u>							

10 1		1/2	/ 12.1	ואלדום	ы I ши / Уо 🗆 т Р -		' '					(13	(2/1)
		計名								担当		建設部	
	_	会計	╝	片堂住!	宅管理事業					担当		建築課	
款	_	項 E	3		DDTT	•				担当	系一市	片営住宅係	
8	_	6 2	2	/\m ²	*** *** *** I **								
		総合	計画	分野	都市環境	T四 1本							
		施策	体系	基本施施策の内									
Р						夫 ·管理(火災保険·	<u>への</u>		火災	保険への) ከ	樹木管理及び	· 《各種設備
L	^			加入、名]の締結等)を行				理委託等		宅の管理に必	
^	A 事	E	3					主た。					
	業	Á	ά					主たる内容					
	概	٥	5										
/ \	要												
計	¥	0	B)+=1:	<u> </u>									
画		置 —											
\vee		_け N	艮拠法:										
		ŻŢ	象者	市営	住宅入居者			事業期間	1		~		
		実施	施方法	■直	営 ■委託 口	旨定管理 口補助	力・助反	戈 □その代	<u>t</u>				
				年度実績		3年度実績			年度実績			5年度計	
						€の維持管理等に レベータの保守管							
		緊急通	報シス	ステムの保	! 守点検、 <mark>緊急通幸</mark>	とステムの保守	ˈ点検、	緊急通報シ	ステムの	保守点検	、緊急通	掻報システム (の保守点検、
						B備の保守管理、 Bき部屋除草、給							
		Б 7 Т \	小口へ」へり	四日文 マン小田 1・3		時管理等)						生き間を終っ	
	В			市営住	 名の維持管理に係る	 る委託等を行い、入	<u> </u> 居者の	居住水準を終	#持した。				
	事	成	果		D = 1			74 E-17 C 11					
	業												
				住宅の紀	給水設備の老朽化し	に伴う劣化が見受け	けられる	ため、予防も	兼ねて更	新をして	いく必要	がある。	
D	実	課	題										
	績												
0				1	指標名称 (単位)		-	O.F.F	実績値				票値
			I					2年度	3年月	Z Z	上年度	5年度	7年度
\land		指標	<u> </u>										
		指標											
実					でも同様の業務	を行っている。			1			I	I
施		他市との比較検証											
ກເຊ		レロギス											
\vee				2年度	3年度	1	上年度 注意)	5年			4年度	1	
·			- 444		(決算)	(決算)	()	決算)	(予算			事業費内部 合計 23,0	7 063, 911 円
	_		事業費	0	17, 771	17, 536		23, 064	25		需用費		366, 852 円
	C	財	特定	財源	17, 771	17, 536		13, 349	25	, 100	役務費 委託料	15,	176, 439 円 176, 320 円
	事業	源	一般)財源	0	0		9, 715			償還金、 割引料	利子及び 4,3	344, 300 円
	未二	職員	員人件	費 ②	1, 307	1, 325		1, 318	1	, 339			
	ス	ス 総事業費 (①+②) 19				18, 861		24, 382		, 478			
	全体事業費(単位:千円)					0		4年度特定					
		建設事業	4	年度まで	の累積事業費	0	使用:	使用料、行 料、市営住	宅敷金収				
		等				0	施設!	賠償責任保	険金収入				

		1,7	· \ 1-	10 1 1/2			'					(18)	2017
		計名								担当音		設部	
	_	오닭		市堂住:	宅補修事業					担当認		築課	
款	_	項		''' 🗀 🗠						担当係	Т	営住宅係	
8	_	6	2	/\m\									
		総合	言計言	分野	都市環境	-m 14-							
			6体系	基本施克									
Р					図 <mark>容</mark> 住環境の充 主宅退去時の適切		マの		古世	1 中の退	土に伴	う修繕、入居	出の仕字
L	Α			破損箇所	主毛退去時の週旬 所の随時修繕を行 推持管理を図る。			2,				つ修繕、入居 繕を行う。	7中の仕七
А	事							主たる内容					
Ν	業		的					内容					
\wedge	概												
計	要												
画		買上	関連:										
V		.,	対象者					事業期間	5		~		
			施方》				・助原						
			2	 2年度実績		3年度実績		4	年度実績			5年度計	由
			住宅の	退去修繕や	各所補 市営住宅	の退去修繕や各		市営住宅の	退去修繕な	ら各所補		宅の退去修繕	
			行った 去修綽	:。 禁件数40戸)	修を行っ	った。 §繕件数38戸)	ľ	修を行った。 (退去修繕			修を行し、退去	う。 ·修繕予定件数	₩50戸)
		٠,٠٠٠	4 P	111 32 107 7	(22)	7 mari 32007			11 32 ,		\~	מווא נפויפוי	,
	В			連わかれ	 な退去修繕により、	次の空き宏草集に	・ 繋げる	ことができた	<u>-</u>				
	事	J.	成果	<u> </u>		火の土と水券来に	- >10' 10	, 13 13	-0				
	業			(1.15.55					41.05.10				
	実	_		一 給湯器 要がある。	などの機器は、新型 。	ピコロナウイルス感	染症の)影響等によっ	って納期がり	以前より過	≝くなっ`	ており、対応を	を検討する必
	績	ō	果題										
	뒍								実績値	ī		目標	画值
О				3	指標名称(単位)			2年度	3年度		年度	5年度	7年度
\wedge		活動指標		去修繕件数	(件)			40		38	44	50	50
, (指標											
実					でも同様の事業	<u>を</u> 行っている。							
施		他市との比較検証											
-				2年度	3年度		4年度	5年度	=		4年度		
V					(決算)	(決算)		決算)	(予算))		事業費内訴	
				費 ①	60, 162	55, 755		54, 036			需用費	54, C	036, 465 円 036, 080 円
	C 事	財		定財源	60, 162	55, 755		42, 825	60,	025	史用科グ	なび賃借料	385 円
	尹業	源		般財源	0	0		11, 211		0			
		□ 職員人件費			6, 764	6, 859		6, 821	6,	935			
	ス	ス 総事業費 (1+2) 66,926 62,614					60, 857	<u>'</u>	960				
	۲	建	全	全体事業費	(単位:千円)	0	12.4	4年度特定	財源名称				
		建設事業		4年度まで	の累積事業費	0	住宅 	使用料					
		業		6年度以降	の事業費見込	0							

13.1			× ()	J-10 1	7/20	1 ш / 7 %	<u> </u>	学30学术11個2	' '					(13)		
会計名											当部 建	設部				
	一般	会計	†	击岩	かんこ	包田海	し事業						当課 建	築課		
款		項	目	בן נוו	シュー	口归波	えし 尹未 担当					当係 市	ī営住宅係			
8		6	2													
		纵公。	合計画	71	分野	都市理	市環境									
			口可坚 策体系		本施策	市街地	街地・住環境									
Р		ישנו	水平ガ	施施	策の内容	容 住環均	竟の充	 実								
L A N ^	A 事業概要		自的	し 間	、住宅 の使用	の明渡し	請求・ び入居	日本や高額所得者 訴訟を行い、入 日本希望する有資	主たる内容	の明派 効果 家賃 請求を	住宅使用料の高額滞納者に対する市協の明渡し手続き等の業務を弁護士に委認 が果 家賃滞納者及び高額所得者に対し、時 請求をすることで、納付又は退去を促り を図る。			-委託する。 ノ、明渡し		
		位	関連	計画												
画		位置づけ	根拠			主宅管理条	Z./Fil									
\vee		- 1									_					
			対象を		市営信	主宅入居者	<u> </u>			事業期間	平	成 1 5	年度 ~			
		9	実施方	i法	■直営	営 ■委託	£ □指定管理 □補助・助成 □その他									
				2年度	実績		3年度実績 4年度実績							5年度計		
		該当	なし			宅	悪質な入居者に対し、市営住 宅の明渡し手続きに関係する 業務を弁護士に委託した。 明渡し請求件数 3件 明渡し訴訟件数 2件 明渡し訴訟件数 1						る 宅の明 業務を 明渡	入居者に対し 渡し手続きに 弁護士に委託 ・ し請求予定作 ・ ・ ・	に関係する ftする。 f数 6件	
	B 事 業	事成果 い、入居者に寄り添った対応を行うことができ							た。							
	実績		課題	71	₩40	·07×j /心 (~音	留まつ(ごおり、高額所得者	1~木承	(権の)问題に			以り組んで			
0					拃	旨標名称 ((単位)			実績値				目標		
		活動	ճի I pr	神日報	主七州》	数(件)				2年度	3年		4年度	5年度	7年度	
\wedge		冶調		加文し前	ョ小十分	x (TT)				0		3	1	6	6	
		活動	動 明	渡し訓	斥訟件数	数(件)				0)	2	1	6	6	
実施			票 市とσ 較検証)	近隣市	でも同様の	の業務	を行っている。								
\vee			単位	: 千円	3	2年		3年度		4年度	5年 (34)			4年度		
			 	·#. (7		(決算		(決算)	((決算)	(予算		4	事業費内 計 8	383, 007 円	
	С			費 ①			649	1, 675		883		3, 900	委託料		883, 007 円	
	事	財		定財派			649	1, 675		540		3, 900	-			
	業	源 一般財源					0 0		343		0					
				.件費			, 531	1, 552		1, 543		1, 569	_			
	ス	総事		(1)+			., 180	3, 227		2, 426		5, 469				
	۲	建		全体事	業費((単位:千)	円)	0		4年度特定	財源名和	尔 一				
		建設事業	2 1	4年度	ままでの	の累積事業	費	0	住宅 	使用料	用料 ————————————————————————————————————					
		業	Ę	6年度	复以降0	の事業費用	起	0								

12.1		ーじ	Z (-	J作し十十か	又ロT旧	באום הע לח	がかず未可巡り	<u> </u>					(13)	(1/ 1 /	
	会	計名									担	当部 建	設部		
	一舟	会計	†	市営住宅内部整備事業								当課 建	· 築課		
款		項	Ħ	巾呂石	:七/	勺部発佣	争耒				扫当	当係市	営住宅係		
8	+	6	2				<u> </u>								
0		U		/\m	₹	≠7 + 1 7 = 1 + + + + + + + + + + + + + + + + + +									
		総合	合計画	分里		都市環境									
			 策体系		策										
Р		7007	IN IT VIV	施策の	内容	空 住環境の充実									
Г				市営	住宅の	の内部設備の	整備改修を実施	U.		老杯	化した	住宅の内	部設備等の改	収修工事を	
							ともに、入居者	の居		行う。					
L				住水準	の向_	上を図る。					改修工				
	Α	A							누			は替工事		-	
Α									主たる内容	・一ツ	不任モ	きエレベー	ター改修工事	+	
, ,	事								る						
	業		45						点						
Ν			的						谷						
\wedge	概														
	要														
計	Z														
画		位置	関連	計画 刈	公市谷	営住宅等長寿	寿命化計画								
		づ	根拠												
\vee		.,													
			対象者	市 市	営住宅	入居者			事業期間			~			
		耳		法■ⅰ						ti.					
								-,5,			.		C 左 庄 主	i de	
		+v +r		2年度実績		D 76 + + + + 1/4	3年度実績	+> 1°		年度実績		15 + + - //-	5年度計		
							、た住宅内部設備 ニ事を実施した。								
							-サセ关心した。 B台所改修工事、				か の 改修 所 改修	工事で天心、	りる。(ロード は国取替エー		
			工事)	\ID	YET VIE H		器具取替工事、恩田西住宅集 会所エアコン取付工事)					事、一ツ木住宅エレ			
						会所エア						改修工			
	В			修繕言	十画に基	 基づき、市営信	上 主宅内部設備改修工	事を実	∟ ≧施し、市営住	宅の良好	な維持	ーー 管理に努め・	るとともに、原	居住環境の向	
	=	f		上に努め											
	事	,	**												
	業			(注言)	hasi	汇集 中却 凯	対修工事は今後も改	/女/生+	・の仕能が結り	ナナロ	√(単√)士 ・	て宇佐士で	ひ曲がもて		
	実			正广	307 🗆 1	기 국 기기마자 배 나	(1914年は7度0以	いられて	フレンスにはいっぱい	. 6 93 9 .	小型がし	(大心) つ	u 女 がめる。		
D	大	ē	課題												
	績														
					指 煙:	名称(単位)	実績値 実績値						目標	票値	
0					10 1/1/			2年度	3年	芰	4年度	5年度	7年度		
		活動		部整備事業	業実施	件数(件)			3		3	1	3	3	
\wedge		指標	票						Ů				,	Ů	
		41	_												
実		指標		↑□□米□		日共の类数を	・仁 - アハフ								
		4h F	もとの		16.01	回体の未務を	行っている。								
施			政検証												
שנו)	X 1 X 1 X 1												
\ /			畄位	:千円		2年度	3年度	4	4年度	5年	度		4年度		
\vee			≠Ⅲ	. 117		(決算)	(決算)	((決算)	(予算	(章)		事業費内部	5	
			事業:	費 ①		3, 233	3, 214		2, 123	4:	3, 680		計 2,1	123,000 円	
	\sim		T .			0, 200	0, 211		2, 120	•		工事請負	負費 2,1	123,000 円	
	С	財	特	定財源		3, 233	3, 214		0	43	3, 680				
	事	 		60.0400			•		0.400						
	ж	源	_	·般財源		0	0		2, 123		0				
	業	賠	銀昌人	件費②		560	242		241		283]			
	\supset	45	W SZ / C				272		271		200				
	_	総事	業費	(1+2)	2) 3, 793		3, 456		2, 364	43, 963					
	ス			\	()	+ , ===			4 /= c++++			-			
	 	建		全体事業費	(単位	□:十円)	0		4年度特定	財源名 村	١				
		建		4年度ま	での男	· · · · · · · · · · · · · ·	0	住宅	使用料]			
		建設事業		4年度までの累積事業費											
		美		6年度以	4の事	業費見込	0								

10 1		1 /2	5 (IJ.		01100/ /3016	学35学术11個2	1					(13	2017			
会計名												設部				
	_	设会 計		市堂住!	宅外部整備	整備事業 <u>担</u>						築課				
款	_	項		11. 11. 11.		· 子 本				担当	系 市	営住宅係				
8	Ц	6	2													
		総言	合計画	分野		都市環境										
			ま 年体系	基本施		街地・住環境										
Р				施策の内			_,		1							
L					里を行うとともに		修を実施し、適正な 市営住宅(入居者の居住水準の ・恩田西住!									
^	事							主たる内容								
N	業		的					内容								
	概		פם													
/\																
計	要															
画		虚	関連計	画 刈谷	市公営住宅等長男	寿命化計画										
	関連計画 刈谷市公宮住宅等長寿命化計画 根拠法令 根拠法令															
V		,	対象者	市営	 住宅入居者			事業期間	9		~					
			※施方法				ከ .									
				年度実績		3年度実績		· 年度実績			5年度計	面				
		後田·		棟外壁改修	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	EB棟外壁改修工	事、上				2 恩田西	住宅駐車場				
		伊勢:	倉住宅!	駐輪場工事	、恩田 後田住宅	尼通路補修工事、	ーツ 計	業務委託	、市営住	宅共用手	- 実施す		X12—1. C			
		西任: た。	壬 通路	補修工事を	宇施し 木西住宅 を実施し			設置工事。]改修工事。								
							場整備工			-						
│ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │											及び安全性を	高めることが				
	事	F	或果	できた。												
	業															
	実			照明を る。	LED化したことに	こより、球替えの必	少要がなく	、なったが、	今後の管	'埋万法や	更新時期	について検討っ	する必要があ			
		ā	課題													
	績								中生	古			市店			
О				1	指標名称(単位)		-	2年度	実績個 3年月		 4年度	5年度	票値 7年度			
		活動	力 外音	8整備事業	実施件数(件)			3		3		0年度	3			
\wedge		指標	<u></u>					ა		٥	4	ļ ļ	ა			
		 指標	<u> </u>													
実				近隣市	iでも同様の事業	を実施している。)					I	ı			
址			もとの													
施		レレギ	スプスロエ													
\vee			単位:	千円	2年度	3年度		年度	5年			4年度				
			AUV ==		(決算)	(決算)	(決	算)	(予算		4	事業費内部 計 70.9	R 917, 000 円			
			事業費		20, 422	32, 210		70, 917		5, 000	委託料	8, ()30,000 円			
	С	財	特只	定財源	20, 422	32, 210		26, 217	Ę	5, 000	工事請負	負費 62,8	387,000 円			
	事	源	一 角	投財源	0	0		44, 700		0						
	業コ	暗	員人件	費 ②	918	931		2, 055		253						
	コス	総事	業費((1)+2)	21, 340	33, 141		72, 972		5, 253						
	<u>۱</u>	建		体事業費	(単位:千円)	0		4年度特定								
		建設事業	4	4年度まで	の累積事業費	0		使用料、社 †金(国)	会資本整	備総	精総					
		業	6	6年度以降の事業費見		0]	,								

		1/2	_ \ 13		отшу 75		学3分学末11個ク						(13)		
	会計名									担当	当部 建	設部			
	一舟	会計	 	市営住宅高齢者・障害者向改修事業							担当	当課 建	築課		
款		項	目	中呂住七向即有"陴古有門以廖尹未							担当	当係 市	営住宅係		
8		6	2												
Ĭ	_			分野	都市	晋 接									
		総合	合計画	基本施		都市環境 市街地・住環境									
		施領	策体系												
Р					宮 住環			<u>#</u> & /		一 古地	<u> </u>	中土+	む)の入居す	これ中の	
L A N <	A 事業概		目的	障害者を	を含む)の こ防ぐため	会の到来により、増加する高齢(む)の入居者による住宅内の事故 ぐため、現に入居する住戸内の要所 設置し、高齢者等の福祉の増進を図					玄関、便所、浴室等の要所に手摺等を設置す る。				
計	要														
		/ 	関連記	+ imi											
画		置 -													
\vee		ゖ	根拠法	去令											
·		3	対象者	市営	住宅入居高	高齢者、	障害者		事業期間	5		~			
		⋾	 『施方》	≠ ■ 店			せ ロマの4	h							
					. B B B C C C C C C C C C C	. Ш <u>э</u>		יונעני ני			ŧ.		C 左 在 章 1	i d i	
		古		2年度実績	浸績 3年度実績のいる住宅 高齢者等の入居者のいる住宅					年度実績		空 草龄者	5年度計		
		の玄 り等	関、便 を設置		まに手す のり)玄関、) 等を設	便所、浴室等に 设置した。 	手す		所、浴室 した。	等に手	す の玄関 り等を		室等に手す	
	B 事	j:	成果	高齢者:	等の住戸に	手すり等	等を設置し、改善を	図った	E o .						
	業			=n. ∞ ×	H 0 H 1 0	E - + +	^= 								
	実績		課題	設直布	望の減少の)	尿囚 を惊	食証する必要がある	0 0							
0					指標名称	(単位)				実績			目標		
)T =	th -						2年度	3年	芟	4年度	5年度	7年度	
\wedge		活動指標		すり等の設	直件剱(f	Ŧ)			15		12	4	15	15	
/ \		3 🗀 17	<u></u>												
実		指標	票												
施			市との 蛟検証												
V			単位	 : 千円	2年		3年度		4年度	5年			4年度		
·			古 *** =	# <i>(</i>)	(決算		(決算)	(決算) 546	(予算		<u></u>	事業費内部	546, 304 円	
	С			費 ①		1, 461	993				1, 500	工事請負		546, 304 円	
	事	財		定財源		1, 461	993		403		1, 500				
	業	源		般財源 ————		0	0		143		0				
	⊐			牛費 ②		187	189		188		191	_			
	ス	総事	業費	(1)+(2)		1, 648	1, 182		734		1, 691				
	۲	建		全体事業費	(単位:千	円)	0		4年度特定	財源名称	7				
		建設事業		4年度まで	の累積事業	業費	0	住宅 	使用料						
		業		6年度以降	の事業費見	見込	0								

וויירו														8/T/ 1/	
	会	計名									担	当部	建設部		
-	一般	公会 計	t	市営住宅水道メーター更新事業								当課	建築課		
款	T	項		마ద대	七小坦ノーノー史机尹未担当							当係	市営住宅係		
8	T	6	2												
		1115	^=1 -	分野	都	· 市環境									
			合計画	基本施	策市	街地・住									
		他	策体系			環境の充									
Р							効期間(8年)	の満		市営	住宅(D量水器?	<u>・</u> を更新する。		
				了を迎	える量水	k器を更新	し、市営住宅の			住書	住宅	4棟			
L				な維持	管理を行	うう。				・下重	原住日	21棟、2	2 棟		
	Α		目					・伊勢倉住宅B棟							
Α	事								定						
									主たる内容						
Ν	業		的						容						
^	概														
/\															
計	要														
画			関連記		市公営	住宅等長寿	导命化計画								
		位置づけ	根拠沒	【 令 計量	 計法										
\vee										18 = -	<u> </u>				
			対象者	市區	住宅入	居者 ————			事業期間	当半月	或12	年度 ~	•		
		ᢖ	尾施方 法	去■直	営 ■	委託 口指	旨定管理 □補助	・助	成 口その(也					
			2	2年度実績			3年度実績		4	.年度実績	E .		5年度記	十画	
				宅の量水料	器を取り		2、陣場住宅、伊				住宅の		住宅A棟、下	重原住宅1	
		替え	た。				、中山住宅の量	水器	水器を取り	替えた。			び2棟、伊勢	倉住宅B棟	
						を取り替	えた。					を取	り替える。		
		l													
		l													
	В			法定検	定期間内	引に対象分の の)量水器取替えが完	:了し <i>t</i> :	: :						
	事	ا	成果												
	業														
							E有効期間が決めら 必須である。また、								
D	実	ē	課題				が須じめる。また、 が要があり、公営住							ないものもあ	
	績				DI C (4)	· / ⊟ / C U / C	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	, ,	XX) 40 10 11 11 11 1	-EC-	Диле		L S 10 00 0		
					指標 名	 称(単位)			実績値					標値	
0									2年度	3年	芰	4年度	5年度	7年度	
,		活動		道メーター	-更新事	業実施件数	· 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人		1		4		2 3	3	
\wedge		指標	祟							1			+		
		指標	≖┃												
実			•		うでも同	様の事業	<u>を</u> 行っている。		1	1				1	
			市との												
施		比	較検証												
			224 1-1	. T.T.	2	1年度	3年度	,	4年度	5年	度		4年度		
\vee			単位	: 千円		· 子/文 · 决算)	(決算)		(決算)	(予算			事業費内	沢	
			事業 第	責 ①	(1)	4, 729	11, 033		6, 837		1, 345		合計 6,	836, 500 円	
			尹禾弘	₹ ①	 	7, 123	11, 000		0, 007	'	1, 040	工事請		836, 500 円	
	С	財	特	定財源		4, 729	11, 033		6, 837	1	1, 345				
	事					0		0		0	1				
	業	源		以以以 // // // // // // // // // // // //		U	U		U		U	1			
		報	戰員人們	#費 ②		157	159		158		161				
		松豆	巨型弗	(①上②)		4, 886	11, 192		6 005	1	1, 506	1			
	ス	心事	₽未貸 ———	(1)+2)		4, 000	11, 192		0, 990	6, 995 11,		1			
	۲	7.=		体事業費	(単位:	千円)	0		4年度特定	財源名称	7				
		建設事業		4年度まで	の思想	車業毒	0	住宅	宅使用料			1			
		事		十十反み(. 以糸傾:	尹禾貝	U								
		業		6年度以降	の事業	費見込	0								